

## ボランティアポイント制度



**社会に貢献、ボランティアすることで元気に**

今まで、培つてこられた豊かな経験と知識、特技を活かして地域に貢献し、社会の一翼を担つていただきたいことで、特に65歳以上の人々のさらなる元気づくりを応援します。また、生きがいをもつて活動をするための各種ボランティア養成講座にも、年齢を問わず参加していただけます。

**対象者** 小学生以上の健康な人(町内在住の人)

**目的** 大きく2つの目的があります。

- ①ボランティア活動を始める“きっかけ”や継続への“励み”として利用していただき、町内のボランティア活動の更なる促進につなげることを目的とします。
- ②65歳以上の人については、豊かな人生経験を活かしたボランティア活動を通して地域貢献や社会参加をすることで、ご自身も元気になっていただき、介護予防に役立てることを目的としています。

**内容** ボランティアセンターでご登録いただき、町内の地域や福祉施設などでボランティア活動を積極的に実施していただきます。活動に応じてポイントが付きますので、年度に1回商工会商品券やえびすの湯入館券、図書カードと交換いただけます。(但し、18歳未満は商工会商品券との交換はできません。)

**登録** 年度に1回(いつでも登録できます。)

登録・お問合せ先：多良木町社会福祉協議会(多良木町ボランティアセンター)

☎42-1112

## 生きがいをもってボランティア活動をするための学びの場所

ボランティア活動を生きがいにしていただき、地域に貢献していただくために養成講座が開催されています。今回は特に、介護予防に貢献できる内容のボランティアの養成講座についてご紹介します。また、終了された受講者はボランティアグループをつくり、積極的に地域や福祉施設で活動をされています。

### 介護予防サポーター養成講座



**対象者** 介護予防を学びたい人・ボランティア活動に関心があり、活動できる人(町内在住の人)

**目的** 介護を必要とする状態になることを未然に防ぐために、いきいきサロンなどの予防活動の場で健康づくりをサポートしていただくボランティアを養成することを目的としています。

**内容** 介護予防や健康づくりに役立つ内容の講話と、運動や体操の指導方法を学びます。  
講話の内容としては、次のとおりです(平成27年度に実施された内容)。

**指導** 株式会社 ミタカ

**開催数** 10回シリーズ

**開催場所** 多良木町社会福祉協議会

お問合せ先  
多良木町役場健康・保険課高齢者支援係

☎ 42-1255

- ・地域ボランティアの意義と介護予防の必要性
- ・サロン活動の意義と高齢者の関わり方
- ・転倒、骨折の予防について
- ・正しい姿勢、歩き方について
- ・失禁予防と軽失禁用の用具について
- ・認知症についてなど

### ガンバルーン体操指導者養成講座



**対象者** 体操やレクリエーションなどのボランティア活動に関心があり、活動できる人(町内在住の人)

**目的** ガンバルーン体操(介護予防体操)やガンバルーンゲーム(レクリエーション)を学んでいただき、65歳以上の人へ指導を行うことができるボランティアを養成します。また、養成したボランティアが地域の公民館などで指導することにより、住民の皆さんのが楽しみながら介護を必要とする状態になることを未然に防ぐことを目的としています。

**内容** ガンバルーンという高齢者、障害者、低体力者に向けて運動を楽しく継続するために開発された運動用具(ポール)を使用した、体操やゲームの指導方法を学びます。講座では、基礎的なものからさらに上級な講座も実施され、幅広い指導者の養成を行っています。

**指導** 特定非営利活動法人コーチズ

**開催数** 年1回

**開催場所** 多良木町社会福祉協議会

お問合せ先  
多良木町社会福祉協議会(多良木町ボランティアセンター)  
☎ 42-1112

サロン活動は、楽しい交流やふれあいの場として公民館などを拠点に、地域の人人が中心となり営む活動です。顔なじみの地域の仲間と楽しい活動をとおして介護予防の効果もあります。さらに、この様な活動を充実するための支援として「介護予防拠点活動支援」という取り組みもはじまっています。



## いきいきサロン事業



**対象** サロン活動を希望する地域

**目的** 行政区内の拠点(公民館など)に住民の皆さんのが主役となって、定期的に交流やふれあいの場を設ける仲間づくり、生きがいづくりを目的としています。さらに、このサロンを主体的に運営することや参加することで介護予防につながります。

**内容** 町内の 34 の拠点でサロン活動はすでに行われています。それぞれのサロンが主体的に活動を行われており、内容も地域性を活かしたものなど様々です。また、ガンバルーン体操やその他ボランティアを活用した介護予防に役立つサロン内容も充実してきており、ボランティアの皆さまの地域においての活躍の場所を提供していただいているます。

**開催頻度** 各サロンで設定(月 3 回から月 1 回程度)      **開催場所** 町内の 34 拠点





# 「住んでいる地域での元気づくりの拠点」

## 介護予防拠点活動支援



**対象** 地域でいきいきサロン活動など住民主体の活動を実施しており、かつ支援を希望される地域。

**目的** 地域の拠点(公民館など)で住民主体による介護予防を効果的に実施するための、動機づけや実際のやり方などについて習得してもらうことを目的としています。

**内容** 地域の拠点での活動ということで、お隣さんやご近所の人など、馴染みの顔と一緒に取り組むことができる活動です。専門家(健康運動指導士など)が地域の拠点におじゃまして、健康づくりや介護予防について役に立つ話と、年齢に応じた運動を指導します。また、参加者全員、初回と最後の回に体力測定を行い取り組みの効果を実感していただきます。

**指導** 株式会社 ミタカ      **開催頻度** 1拠点につき月1回の指導で6ヶ月間

**開催場所** 活動の支援を希望された地域の拠点(公民館、集落センターなど)





## 認知症見守り・声かけ訓練

**対象** 町内の行政区

**目的** 住み慣れた町で安心して暮らしていける地域づくりを目指すために、地域住民が認知症を正しく理解して声かけや見守りができるようになることを目的に実施します。

**内容** 訓練の想定をつくり、想定にしたがって認知症の人が実際地域を歩き回り、地域住民などが声をかけるという訓練です。町や上球磨地域包括支援センター、社会福祉協議会、警察、などの関係機関と、区長や民生委員、婦人会、消防団などの住民代表で話し合いを行う中で、それ、認知症や徘徊などの行動について理解を深めながら開催されます。また、地域住民にも、認知症についての勉強会などを事前に実施することで、認知症の人に対する正しい知識を学び、当日の声かけ訓練に参加していただいて認知症に対する声かけや見守り意識を高めます。

**実地** 認知症見守り・声かけ訓練実行委員会

**開催頻度** 年1回 **開催場所** 町内の行政区



お問合せ先：上球磨地域包括支援センター ☎ 42-6006 多良木町役場健康・保健課高齢者支援係 ☎ 42-1255



## 認知症サポーター養成講座

**対象** 養成講座を希望する地域、グループ、学校など

**目的** 認知症を正しく理解し、認知症になつても安心して暮らせる町づくりのために認知症サポーターを養成します。

**内容** キャラバンメイト(指導者)が、少人数の参加者でも地域の公民館や、学校、その他希望される場所へ訪問して講座をします。講座の内容としては、認知症を正しく理解することや認知症の人との接し方、認知症サポーターの役割などですが、クイズなども盛り込んで認知症のことをわかりやすく説明します。受講者からは「認知症の症状などを知るきっかけになりました」、「認知症の人への声のかけ方がわからなかつたが、声かけの方法を知ることができました」との声や、「何回聞いても、少しづつ忘れるので、くり返し受講することも大事だと思います」などの感想が寄せられました。講座終了後は、受講者全員にもれなく修了した証としてオレンジリングが贈呈されます。

**実地** 多良木町社会福祉協議会、上球磨地域包括支援センター

**開催場所** 地域の公民館や集落センター、その他希望された場所



お問合せ先：多良木町社会福祉協議会 ☎ 42-1112 上球磨地域包括支援センター ☎ 42-6006

# 「隣近所との支え合いを大切に」

「おたがいさま」の先にある、住み慣れた家で自分らしい生き方を全うできる地域づくりが、住民主体で取り組まれています。ひとりでも多くの皆さまにご協力いただきたい取り組みです。この様な取り組みに年齢は関係なく、たくさんの人が興味や関心をもっていただければ、「住み慣れた所で、自分らしく安心して暮らすことができる」ようになるのではなかろうか?

## 地区社会福祉協議会



**対象** 地域において住民主体で福祉の取り組みを行う行政区

**目的** 地域に住むすべての人がいつまでも住み慣れた地域で元気に安心して暮らせる福祉の地域づくりを目的としています。地域の皆様が、福祉の困りごとなどに対して、知恵と力を出し合い地域ぐるみで推進します。

**内容** 町内の28の行政区すでに取り組まれています。主な活動内容は次の4つです。

- ① 小地域見守りネットワーク活動 ご近所で行われる、見守り、声かけ活動です。
- ② ふれあいいきいきサロン活動 本紙でご紹介した、いきいきサロン事業です。
- ③ 地域の楽しい交流やふれあいの場づくり
- ④ 地域で福祉の勉強会や、福祉についての地域でのお困りごとに関する話し合いなど

**開催場所** 町内の28行政区



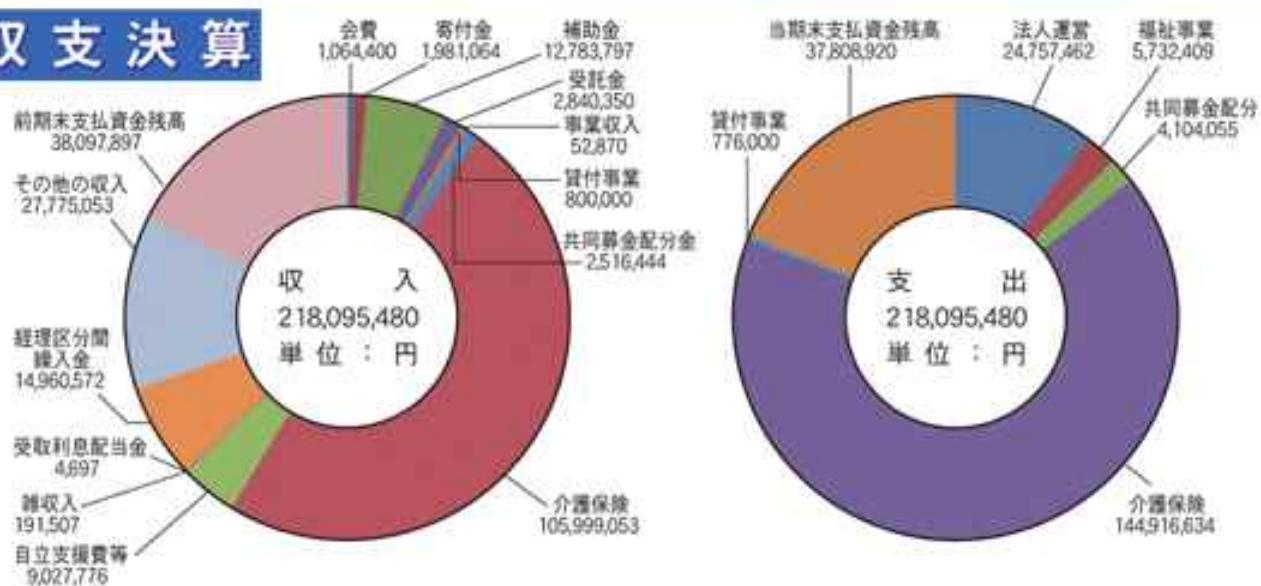
お問合せ先：多良木町社会福祉協議会 ☎ 42-1112

今回ご紹介しました教室などは、回覧などで4月以降に参加者の募集がある予定です。「いつまでも、住み慣れた所で、自分らしく安心して暮らす」ためにも介護予防に興味を持っていただき、ぜひご参加ください。

**介護予防に一番大切なのはご自身の「やってみよう」というやる気ですから。**

# 平成26年度 社会福祉協議会決算

## 収支決算

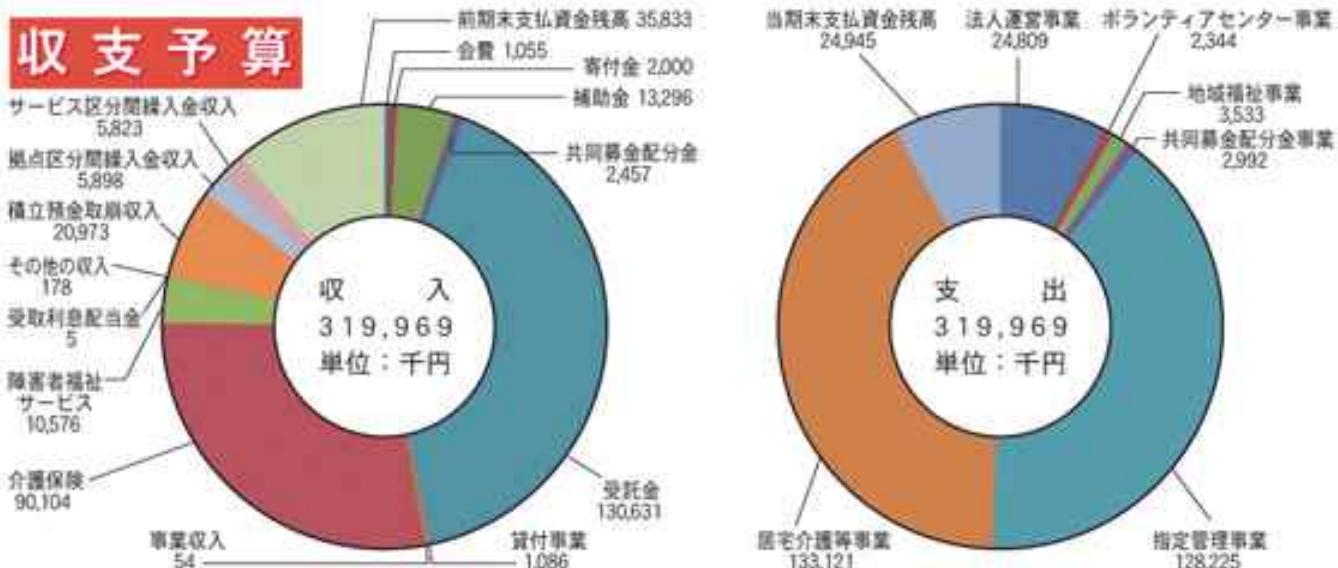


## 貸借対照表

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	44,202,723	流動負債	6,393,803
固定資産	330,627,408	固定負債	76,822,017
基本財産	38,991,532	負債の部 合計	83,215,820
その他の固定資産	291,635,876	純資産の部	
		基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	10,495,400
		その他の積立金	204,139,628
		次期繰越活動吸支差額	75,979,283
		純資産の部 合計	291,614,311
資産の部 合計	374,830,131	負債及び純資産の部 合計	374,830,131

# 平成27年度 社会福祉協議会予算

## 収支予算



この広報誌は、共同募金の配分金の一部を活用して作りました。